

<目次>

- 様々な地域の問題を市民が共有して問題解決の道を探ろう
- リニア工事と市民の飲み水~問題は多方向に複雑に関連
- ▲ お知らせコーナー
 - ☆ 2/17 ~ 22 第13回中原・平和をねがう原爆展
 - ☆ 2/21(火)講演「川崎市でも学校給食を無料に」
 - ☆ 2/25(土)ゆめシネマ 23「標的」
 - ☆ 2/27(月)県知事選勝利を目指す決起集会
 - ☆ 2/28(火)第15回輝け!高齢期・かながわのつどい
 - ☆ 3/12(日)第12回原発ゼロへのカウントダウン in かわさき
 - ☆ 3/25(土)ドキュメンタリー映画「金福童」(キムボクトン)上映会
- ★ 編集後記

※2月14日、「まちづくり・環境運動川崎市民連絡会」が、「市民・国民の声を無視する環境・まち壊しの現場を見るバスツアー」を行いました。

参加者は市内各地から20名余が参加しました。

このツアーの参加者2名から、感想が投稿されましたので掲載します。

●様々な地域の問題を市民が共有して問題解決の道を探ろう

バスツアー参加者の感想(1)

2月14日のバスツアーは、中原区から宮前区、麻生区、多摩区と川崎中北部を廻るものでした。

先ずは、リニア非常口、川崎市内では等々力、梶ヶ谷、犬蔵、東百合丘、片平の5か所で工事が行われており、そのうちの4か所を見て廻りました。

等々力の工事現場は多摩川の土手の上から中の様子が見ることができ、見学するには最適地でした。

等々力の陸上競技場から多摩川方向を望めば大きなクレーンが稼働しているのがすぐ目に入るのわかりやすい場所です。

土手に上がると、サイクリングコース脇が河津桜の並木になっていて、ベンチもいくつかあるので、ちょっとサイクリングがてらでも行けます。

是非、今のうちに見に行ってください。

鷺沼駅前、登戸駅前の再開発が予定されている場所へも行きました。

それぞれの地域の方の説明を聞いて先ず感じたのは、東急をはじめとする大手不動産デベロッパーと行政(川崎市等)との胡散臭い関係です。

建物の容積率が元は200%のところ再開発計画によりプラス200%、そして「低炭素

都市づくり割増容積率」などということで更に 200 %増やされ、小杉のようなタワマンが市内あちこちに拡散していこうとしているのだと感じました。

長沢浄水場では災害時応急給水拠点について市の担当者から詳しい説明を受けました。耐震性の強い給水管による給水拠点が市内の中学校区内に 1 か所程度ずつ確保されているとのことでした。

生田浄水場は、水道事業広域化政策による契約によって現在使われていないとのことですが、浄水度の極めて高い美味しい水が安価で供給できるということで、再活用が望まれるとのことでした。

川崎市は多摩川に沿って北から南へ横に細長く広がる地形で、私たち川崎市民は市内全体の状況がお互いにつかみにくい。

今回参加された方の中には羽田空港から低空飛行に反対する川崎区の方々もいました。これからもバスツアーをいろいろな形、ルートで実施して、様々な地域の問題を市民が共有して問題解決の道を探るきっかけにしていきたいと思いました。

中原区の会 田鎖英男

■リニア工事と市民の飲み水~問題は多方向に複雑に関連~

バスツアー参加者の感想（2）

今回「市民・国民の声を無視する環境・まち壊しの現場を見るバスツアー」に参加させていただきました。

地域の問題の説明について、資料もかなり詳しく書かれていて、わかりやすかったです。

また、午前に説明があった、リニアのトンネル工事の問題を、午後の上下水道局の水源からの水路と絡めて理解でき、問題が多方向に複雑に関連していることが感じられました。

高層ビルやリニアの非常口については、現地で見物を見ることができ、日陰や騒音の問題、多摩川氾濫時の危険性を容易に理解することができました。

バスでの移動時間の合間に説明をするなどの工夫をしてくださったおかげで、時間を余さずに学習できました。

今回のツアーでは、学校でも取り扱われない身近な問題について学びました。

リニアの非常口を詳しい方の説明とともに視察するのは貴重な経験になりました。ですが、歩道などの狭い場所なら通行人の方に配慮し、説明は車の中で済ませておいたほうが良いと思います。

上下水道局の説明中に質問以外で話しだす方がおられましたが、できれば説明が終わるまで待ったほうがよろしいのではないかと思います。

日程が平日だと働いている人が参加できないので、差し支えなければ休日での開催のほうが参加できる年齢層も広くなると思います。

Tさん（高校1年）

▲ お知らせコーナー

☆第 13 回中原・平和をねがう原爆展

2/17(金)～22(水) 10時～17時

中原市民館 ギャラリー

主催：中原・平和を願う原爆展実行委員会

後援：川崎市平和館・川崎市教育委員会

☆講演「川崎市でも学校給食を無料に」

2/21 (火)18時半より

川崎市総合自治会館/大会議室 1～3

講師：千葉工業大学准教授 福島 尚子氏

・給食無償の進展状況

・福祉としての給食、教育としての給食

参加費無料

主催：日本共産党川崎市議会議員団 044-200-3360

youtube 配信を行ないます。

お申し込みは info@jcp-kawasakigr.jp まで

<https://onl.la/m75q7Ub>

☆ゆめシネマ 23 「標的」

元慰安婦の証言記事はねつ造？ 真実？

植村隆さんアフタートーク (各回とも)

2/25(土)

① 10時

② 13時

③ 16時

入場料：一般 1000円 障 500円 学 200円

会場 かわさきゆめホール

申し込み問い合わせ

044-433-3003

cinema@kawasakiyume.com

<https://onl.tw/nFL37Pf>

☆第 15 回輝け！高齢期・かながわのつどい

—— in かわさき ——

憲法と高齢者の人権とくらしをまもろう

～軍拡 NO！ 社会保障の充実を求める政治を～

記念公演 松元ヒロ

特別講演 市古ひろかず

2/28(火)10時半

川崎市産業振興会館

資料代 800 円 (要予約)

☎ 044-266-7532 (受付：月～金 10 時～ 17 時)

a.shirovani@kawaikyo.or.jp

<https://onl.tw/qF8ea6s>

☆第 12 回原発ゼロへのカウントダウン in かわさき(集会&デモ)

3/12(日)11:00

ゲスト：金子勝(経済学者) 北村賢二郎(弁護士)

問合せ：044-211-0121 (川崎合同法律事務所・三嶋健)

メール：kibounotsubasa@gmail.com (かもした元)

<https://genpatsuzero.net/>

☆ドキュメンタリー映画「金福童」(キムボクトン)上映会

3/25(土)14時～16時半

一般 800 円(当日 100 円増、学生・障がい者 500 円(当日増無し)

川崎市総合自治会館大ホール

主催：川崎から日本軍「慰安婦」問題の解決を求める市民の会

日本軍「慰安婦」問題解決全国行動

お問合せ 080-3494-2411

<https://onl.tw/6cacNzQ>

★ 編集後記

「情報」に対する為政者の恣意的な扱いが目に残ります。

神奈川県は「個人情報保護条例」を廃止して「匿名加工情報」のビジネス利用に道を開こうとしています。

マイナンバー情報を扱う企業には漏洩防止の厳しい罰則が科せられるほどなのに、マイナンバーカードを免許証、保険証、スマホと一体化することで、カード情報はダダ漏れの危険にさらされることとなります。

保育園や学校では、電話での連絡網が廃止され、保護者同士の意思疎通がやりにくくなってしまいました。

一方、市民が知りたい情報は理由を示さずのり弁開示。

「その情報は誰のもの？」と改めて問いたい。(Y)